

～福島で海洋放出されるトリチウム処理水は大丈夫か～

放射線の人体影響について、年間 1000 人もの患者に放射線によるがん治療を行ってきた医師より、いろいろなことをお聞きし、学ぶ機会です。 **要予約**

7月10日(土) 10:00～

勉強会① 10:00～12:00、休憩1時間、
勉強会② 13:00～15:00 (①②別々の話です)

講師：国立病院機構 北海道がんセンター名誉院長
西尾 正道 先生

放射線の人体影響について、また、ICRPとはどういう存在か、内部被曝の問題、トリチウムの話、甲状腺がんの話などを縦横無尽に話していただきます。これは勉強会です。聞く話はそれぞれで消化し、今後活かしていただければと思います



【講師 西尾正道(にしおまさみち)先生 プロフィール】

1947 年生まれ。函館市出身。札幌医科大学卒業。1974 年、国立札幌病院・北海道地方がんセンター(現 北海道がんセンター)放射線科勤務。2008 年、同センター院長。2013 年から名誉院長。日本医学放射線学会放射線治療専門医。日本放射線腫瘍学会名誉会員。日本頭頸部癌学会名誉会員。日本食道学会特別会員。「市民のためのがん治療の会」顧問。著作多数。

[受賞歴]

1992 年、日本医学放射線学会優秀論文賞。2006 年、札幌市医師会賞。2007 年、北海道医師会賞、北海道知事賞。

先生の近著『被曝インフォデミック』(税込 1210 円)を当日 1000 円でお分けできます。参加は無料ですが、会場はコロナ対策で先着予約 50 名まで、CNFE 会員は Zoom でも参加できます(別途案内。M アドレス未登録の方は書記へ連絡を)。また後日、YouTube にも載せたいと予定中です。

会場：日本福音ルーテル稔台教会 2 階 千葉県松戸市稔台 7-1-2

JR 松戸駅より新京成のりかえ 3 つ目「みのり台」下車、南へ徒歩 1 分 TEL&FAX 047-362-4857 問合せ:内藤

主催：日本福音ルーテル稔台教会、共催：原発体制を問うキリスト者ネットワーク(CNFE)

後援：NPO 法人いきいき杉の子会、日本キリスト教協議会(NCC)平和・核問題委員会

公共機関でお越しく下さい。1 階は学童保育を土曜で少人数ですが行っています。靴は 1 階で用意してあるビニール袋に入れ(スリッパ:教会にあり)2 階に持って上がってください。昼食は、近くに幾つか店やコンビニもあります。